広報紙のあり方を考える

●問い合わせ　秘書広報室
（本庁舎2階　☎34-3271　Fax35-2030）

広報紙「広報まつもと」は、昭和31年4月の創刊以来、65年にわたり、市民の皆さんに市政情報をお届けしてきました。

しかし、この間、インターネットの普及や技術の急速な進展により、環境が整えば、簡単に欲しい情報がすぐに手に入る時代になり、これからは「時間や場所を問わず、一人ひとりに合った情報を提供できること」が求められています。

この特集では、広報紙の配布方法や、発行経費、紙の消費、利便性など直面しているさまざまな課題についてお伝えし、広報のあり方を一緒に考えていきたいと思います。

◀昭和31年4月15日発行の「広報まつもと」創刊号。
当時は、タブロイド判両面刷り1枚でした。

広報「紙」の課題

令和2年度の「広報まつもと」は月平均32ページ、発行部数は毎月9万650部、印刷にかかる費用は、年間約6千万円、紙の使用量は年間約70トンでした。

配布は、町会加入世帯には、町会役員の皆さんにご協力いただいていますが、役員の高齢化などにより、配布作業が負担となっている町会もあります。また、町会未加入世帯への配布の要望も寄せられています。

内容は、情報が盛りだくさんの反面、欲しい情報を見つけにくいことや、印刷から各町会に届くまでに1週間程度かかるため、最新の情報を掲載できないなど課題もあります。

「デジタル」広報の課題

紙の情報をじっくり読みたい人がいる一方、いつでも、どこでもスマートフォンなどでデジタルの情報を手軽に得たいという人もいます。

現在、デジタル版の広報紙は、ホームページやアプリ「マチイロ」で見ることができますが、PDF形式のデータであるため、スマートフォンなどの小さい画面では拡大しても見づらい表示です。

また、数多くの情報の中から、個別に関心のある情報や自分に合った情報を簡単に見ることができる環境が整っていません。

読みやすく便利に

こうした課題を解決するため、令和3年度は、広報紙に掲載する情報を整理してページ数を削減し、情報を見つけやすく、読みやすくします。

また、スマートフォンなどでいつでもどこでも簡単に情報を見ることができるように、便利に使える機能を導入します。

令和3年5月から

デジタルでもっと読みやすく

～新しいアプリの導入～

文字の拡大や音声読み上げ、自動翻訳など、それぞれに合った読み方ができるよう、令和3年5月号から、専用のアプリ（デジタルブックツール）を導入予定です。スマートフォンやタブレットでご覧いただけます。

小さくて読みにくい文章を指で押すと、画面上で拡大して表示されます。

※イメージ図

関心のある情報を手軽に入手

松本市では、SNSやアプリを使った情報発信を行っていますが、今後はさらに機能を充実させ、より一人ひとりに合った情報を取得しやすくする予定です。

◆事前に登録した関心のある分野が通知されます。

育児・子育て分野の情報

◆年代や地域など個別に合った情報をお知らせします。

60代の○○地区にお住いの方へ

※アプリの使い方等の詳細は、導入後に改めて広報紙等で紹介します。

これからの広報のあり方

これからの松本市の広報は、一律、一斉の情報発信ではなく、個別に欲しい情報や、必要な情報が手に入れられる仕組みをつくっていきたいと考えています。

情報入手の方法は、紙で読みたい人、デジタルで見たい人など人それぞれです。

他の自治体でも、郵便局など身近な場所に置いて広報紙を入手しやすくしたり（甲府市）、タブレットやスマートフォンの貸与を行ったり、実証実験を予定（天龍村・渋谷区）しているところがあります。

松本市では、デジタルで簡単に情報を得られる環境を整えた上で、例えば、

◆紙の広報紙を希望する人のために、お住まいの近くに「広報紙スタンド」などを設置し、いつでも広報紙を取りに行けるようにする。

◆インターネットの取り扱いに詳しくない方のために、地区の支援員などのサポート体制を整える。

など、具体的な方法をこれから模索していく予定です。

他にもさまざまな方法が考えられますが、大切なのは、誰もが必要な情報を得られる体制をつくること。そのために市民の皆さんのご意見を伺いながら進めていきたいと考えています。

市民の皆さん・町会役員の皆さんが感じている課題

【市民の声】

- 字が小さく読みにくい
- 情報量が多く、大切な情報を見逃してしまいそう
- 町会役員の負担、紙の無駄
- お知らせは回覧で良いのではないか
- 届くのが遅く、参加したい催しの申し込みに間に合わない
- 町会に入っていないが届けてほしい

など

【町会役員の声】

- 高齢者は、紙で読みたい
- 配布は高齢世帯や一人暮らしの世帯の見守りを兼ねて行っている
- 「広報まつもと」と同梱される配布物が多く、あわせて減らさないと負担軽減にならない
- 「デジタル」で見る人には配布不要ではないか
- 紙でほしい人は取りに行けばいい
- インターネットへの移行を進めて、紙の希望者へは配布する

など

※「広報まつもとクイズ&アンケート」、町会役員向けの「地区・町会の負担軽減に関するアンケート」などから

皆さんのご意見をお寄せください

より良い広報を行うために、広報紙に関する貴重な意見をお寄せください。

【項目】
①年代　②町会加入の有無　③広報紙のデジタル配信について　④広報紙の配布について
⑤広報紙の内容について

モバイル端末（ながの電子申請サービス）

こちらの二次元コードから▶

メール kouhou@city.matsumoto.lg.jp　**FAX** 0263-35-2030